



關内氏報告演說盛會

昨夜性源寺、今夜天理教會

既報關内縣議の滿支産業視察報告演說會は昨廿四日午後七時から平市長橋の性源寺に於て開く、聴衆二百餘名野澤時報子の開演、一同起立宮城通拜、皇軍に對する感謝の默禱終つて本社半谷氏司會者としての挨拶を述べ關内氏から滿支の産業及び郷土部隊慰問の状況を報告すること二時間聴衆に異常な感奮を興へて閉會半谷氏の音頭をもつて陛下の萬歳を三唱して散會したが今廿五日は午後七時から市内古銀治町天理教會に於て同様の報告演說がある

少名商港の施工 百五十萬圓

小名濱商港の災害復舊と災害防止工事は屢報の如く内務省土木局から數次の調査を行はれた結果工費百五十萬圓(四ヶ年繼續)の事業計畫を二十四日大藏省へ廻付された

成辰役 陣歿者慰靈祭

舊平藩士から成る平安會では毎年の行事である成辰役の陣歿者慰靈祭を今二十五日午前十時長善寺境内の墓前に於て執行す

美談 高女出の若き妻

自轉車を飛ばす得意廻り 夫君の留守に固き覺悟

中支戦線の秋州部隊木村(護)隊下に活躍中の平市研町出身屋島治三郎(三)君は市内屈指の酒店「白萩」の一粒種で十二年九月十六日の應召から滿二年に近づき益々元氣で特務兵の目ざまじい任に當つてゐる同君の前の壯途は十年の初冬父康輔(三)氏の郷里山形から妻君を迎ひて一年有餘、母

揚操網漁夫の 斡旋打合

約千名を要する 平職業紹介所では今二十五日午後一時から石城各漁場揚操網漁夫斡旋の爲め漁業關係地役場及び小名濱、江名、四倉漁業組合幹部を同所に招集し

支那單語

喇叭のことは同じく喇叭の文字でラーパーと唱ひ、琵琶も同一文字を唱ひてビバ、銅鑼のことをロウオと呼ぶに動物類に移るが鳥を指して鳥兒と唱ひてニャオルと呼んでゐる

決めた蓋子さんは其のままで普通の着をかき捨ててモンベ姿にゴム靴で高女通學に心得のある自轉車を飛ばして店

戰地の便り

稲は今出穂盛り

拜啓、大陸も毎日の曇り続きです、失禮の段々悪しからず御許し下さい、先日には嬉しい懐しい御便り再三頂戴誠に有難う御座りました其の後は先生をはじめ御家内御一同様には無事御健勝にて就後の諸事業の爲め御盡力のことをご守り申上ります、尚ほ深く御禮申し上げます、尚ほ御守中申上ります、御世話様に相成り且つまた研究會のことなども意外なる先生の御力にあつかり會長作山七氏をはじめ皆安心して就後の歸りを堅持し居るとのことさき大感謝の意を述べさせていただきます、降して小生その後相變らず元氣にて任務に於て居りますから他事ながら御安心下さい、土民の植付けられた稲は今出穂中です、また戦争のため仕事を遅れた部落の土民は今を盛りとばかり余念なく田植に励んで居ります、更生しつゝある部落の良民は我が皇軍の温い手によつて自治會等が設けられ更生昇天の意氣をもつて東洋永遠の平和確立に日支親善の旗を打ちかきかして居ります、郷にありし日の先生の御教訓、一言一句、今大陸の地に於て皇軍の最大任務を遂行せんとする機会に於て悉く身の爲めになつて居ります、御賢察

四倉商市場

平均七六四六六錢
四倉商市場第二日の昨二十四日は出廻り二百七十七(十一)口

小學生麻代用の「カラムシ」採取

石城郡勿來町小學校では町内の園境その他に野生するからむしの剥皮で麻代用をつくる採取を児童達にやらしてゐるが乾燥皮一貫匁一圓四十錢位の高價で取引され得たる収入を貯蓄報國となす由

出征家族の寄附

小名濱町小野利平さんは長男の園境その他に野生するからむしの剥皮で麻代用をつくる採取を児童達にやらしてゐるが乾燥皮一貫匁一圓四十錢位の高價で取引され得たる収入を貯蓄報國となす由

玉川村公金の賊

石城郡玉川村役場の金庫から合ひ鍵を以て公金を窃取した元収入役代理若松清彌(三)氏は平署の取調へ一切を自白近く送局される模様であるが悪心は遊興費からである

ラチオ体操表彰

平第一校は昭和七年ラチオ体操開設以來毎年夏休中の實施に一日も休まぬ成績に全國會長永田秀次郎氏から表彰さる

警防團幹部表彰

小名濱警防團の幹部の出資で建設中であつた警防上必要な標識燈柱を四百圓の工費で完

玉川村公金の賊

石城郡玉川村役場の金庫から合ひ鍵を以て公金を窃取した元収入役代理若松清彌(三)氏は平署の取調へ一切を自白近く送局される模様であるが悪心は遊興費からである

近況送局

石城郡玉川村役場の金庫から合ひ鍵を以て公金を窃取した元収入役代理若松清彌(三)氏は平署の取調へ一切を自白近く送局される模様であるが悪心は遊興費からである

新興ダイヤベン付 ウエル萬年筆

一、五〇以上 工商省主催「代用品工業振興展覧會」出品申込の各種代用品一萬數千點中萬年筆としてはウエルたゞ一點嚴重なる鑑査に合格したる新興國策製品

中小河川工事の 中間検査

縣土木課の千葉技師は昨廿四日石城に來郡、夏井川、新川、蛭田川等中小河川工事の中間検査を行ひ今二十五日からの相馬郡下同検査に向ふ

猪狩庄平

日に至りて素餅を以て之れを祭る後人皆素餅を食へば腹を患へす云々、 夫れから七月六日に机を洗ひ観を洗ひ又油道具の類を掃除する事は本元の支那の記録には見えませぬからこれは日本だけの風習で七夕祭りに關するよりも寧ろ北野天満宮の神事に做つたものかと思はれるのであります。

七夕祭の(こゝろ)も

又(公事根源)には乞巧と云ふ事もろこしより事起れり七夕を多少を得たりとす荆楚歳時記には七夕に瓜果物を庭中に連ね巧を得たりとす云々等ありまして七夕祭の事を一名乞巧と申すのであります。 夫れからしほ(素餅)の事を申しましたるが七夕祭に素餅を供へ又は食ふ事は之れまた傳説

御誂みの既製品も 高島屋洋服店 平一電三六六

新興ダイヤベン付 ウエル萬年筆 一、五〇以上 工商省主催「代用品工業振興展覧會」出品申込の各種代用品一萬數千點中萬年筆としてはウエルたゞ一點嚴重なる鑑査に合格したる新興國策製品

代理店 魁文堂 電話三二三

武雄君の出征祝賀費を節して金五圓を軍人後援會へ寄附

ラチオ体操表彰

警防團幹部表彰

玉川村公金の賊

近況送局

新興ダイヤベン付 ウエル萬年筆

中小河川工事の 中間検査

猪狩庄平

七夕祭の(こゝろ)も

又(公事根源)には乞巧と云ふ事もろこしより事起れり七夕を多少を得たりとす荆楚歳時記には七夕に瓜果物を庭中に連ね巧を得たりとす云々等ありまして七夕祭の事を一名乞巧と申すのであります。 夫れからしほ(素餅)の事を申しましたるが七夕祭に素餅を供へ又は食ふ事は之れまた傳説

